

第1回長野県産業イノベーション推進本部会議 次第

日時：平成25年6月11日(火)

10時45分～11時30分

場所：長野県庁 本館棟3階 特別会議室

1 開 会

2 本部長挨拶

3 議 事

(1) 長野県産業イノベーション推進本部について

(2) 県内の経済・雇用情勢及び最近の経済構造転換に向けた取組みについて

(3) 長野県産業イノベーション推進本部における検討事項について

(4) 経済構造転換に向けた「規制改革・特区」の当面の取組みについて 等

4 その他

5 閉 会

第1回長野県産業イノベーション推進本部会議 出席者名簿

| 部 局 | 職 名 | 氏 名 | 備 考 |
|-------|--------------------------|--------|-----|
| | 知事 | 阿部 守一 | |
| | 副知事 | 和田 恭良 | 欠席 |
| | 副知事 | 加藤 さゆり | |
| 教育委員会 | 教育長 | 伊藤 学司 | |
| 危機管理部 | 危機管理監兼 危機管理部長 | 久保田 篤 | |
| 企画部 | 企画部長 | 原山 隆一 | |
| 総務部 | 総務部長 | 岩崎 弘 | |
| 健康福祉部 | 健康福祉参事兼 健康福祉政策課長 | 清水 深 | 代理 |
| 環境部 | 環境政策課長 | 塩谷 幸隆 | 代理 |
| 商工労働部 | 商工労働部長 | 太田 寛 | |
| 観光部 | 観光部長 | 野池 明登 | |
| 農政部 | 農政部長 | 中村 倫一 | |
| 林務部 | 林務部長 | 塩入 茂 | |
| 建設部 | 建設部長 | 北村 勉 | |
| 企業局 | 公営企業管理者 職務執行者 企業局長 | 岩嶋 敏男 | |

(事務局)

| | | | |
|-------|-----------------|-------|--|
| 商工労働部 | 商工労働参事 | 石原 秀樹 | |
| 産業政策課 | 課長 | 吉澤 猛 | |
| | 課長補佐兼 企画経理係長 | 宮澤 勉 | |
| | 主査 | 林 俊哉 | |

第1回長野県産業イノベーション推進本部会議 座席表

平成25年6月11日(火)
特別会議室 10:45~11:30

報道

本部長
阿部知事

出入口

副本部長
加藤副知事

伊藤
教育長

久保田
危機管理監兼
危機管理部長

原山
企画部長

岩崎
総務部長

清水
健康福祉参事兼
健康福祉政策課長

塩谷
環境政策課長

野池
観光部長

中村
農政部長

塩入
林務部長

北村
建設部長

岩嶋
公営企業管理者
職務執行者
企業局長

太田
商工労働部長

石原
商工労働参事

吉澤
産業政策課長

事務局

出入口

「長野県産業イノベーション推進本部」の設置について

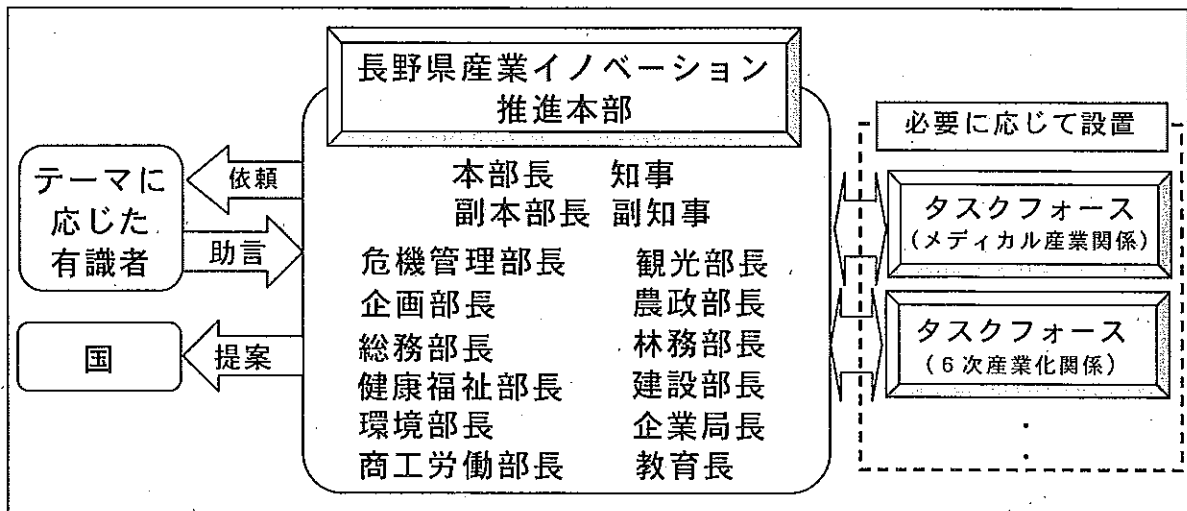
産業政策課

1 目的

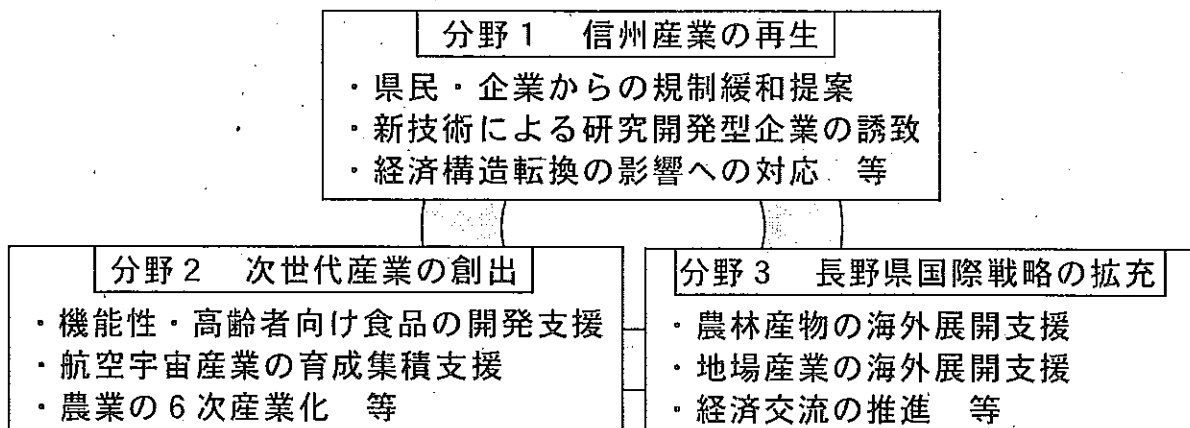
「しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）」に基づき、信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換を進める3つのプロジェクトを推進するため、「長野県産業イノベーション推進本部」を設置し、国の成長戦略や他の関連するプロジェクトとも軌を一にして、総合的・横断的な施策を迅速かつ効果的に実施する。

これにより、中小企業をはじめとして長野県産業の活性化を図り、元気な地域づくりを推進する。

2 組織



3 検討分野



4 設置時期及びスケジュール

| 年月 | 平成 25 年 | | | | | | | | 平成 26 年 | | | |
|----|---------------|------------|-------------|------------|----|-----|-----|-----|--------------|----|----|--|
| | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 本部 | 設置 第1回 | | 第2回 | 第3回 | | 第4回 | | | 以降随時 開催 | | | |
| | 本部会議前に連絡会議を開催 | | | | | | | | | | | |
| 国 | | 成長戦略 発表 | TPP 交渉参加 | 各省 概算要求 | | | | | 各省予算 閣議決定 | | | |

長野県産業イノベーション推進本部設置要綱

(目的)

第1条 「しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)」に基づき、信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換を進める3つのプロジェクトを推進するため、長野県産業イノベーション推進本部(以下「本部」という。)を設置し、国の成長戦略や他の関連するプロジェクトとも軌を一にして、総合的・横断的な施策を迅速かつ効果的に実施する。

これにより、中小企業をはじめとして長野県産業の活性化を図り、元気な地域づくりを推進する。

(所掌事務)

第2条 本部は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 「貢献」と「自立」の経済構造への転換に向けた県の施策について、総合的・横断的な調整及び効果的な推進に関すること。
- (2) その他本部長が必要と認める事項に関すること。

(本部)

第3条 本部は、本部長、副本部長及び本部員をもって組織する。

- 2 本部長は、知事をもって充てる。
- 3 副本部長は、副知事をもって充てる。
- 4 副本部長は、本部長を補佐する。
- 5 副本部長(副知事の担当事務に関する規程(平成23年長野県訓令第2号)により商工労働部に関することを担当事務とする副知事)は、本部長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 本部員は、別表1に掲げる職にある者をもって充てる。
- 7 本部会議は、本部長が招集し、その会議を主宰する。
- 8 本部長は、必要があると認める場合に、部員以外の者を本部会議に出席させ、意見を求めることができる。
- 9 本部会議は、原則公開とする。ただし、本部会議において公開が適当でないとする場合は、その全部又は一部を非公開とすることができる。

(連絡会議)

第4条 本部の運営を円滑に行うため、本部に連絡会議を置く。

- 2 連絡会議は、座長及び委員をもって組織する。
- 3 座長は、産業政策課長をもって充てる。
- 4 委員は、別表2に掲げる職にある者をもって充てる。
- 5 連絡会議は、座長が招集し、その会議を主宰する。
- 6 座長は、必要があると認める場合に、委員以外の者を連絡会議に出席させ、意見を求めることができる。

(タスクフォース)

第5条 個別事項について検討を行うため、必要に応じ、本部にタスクフォースを置くことができる。

- 2 タスクフォースの組織、運営等に関し必要な事項は別に定める。

(事務局)

第6条 本部及び連絡会議の庶務は、産業政策課において処理する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、本部の組織、運営等に関し必要な事項は、本部長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、平成25年6月7日から施行する。

別表 1

危機管理部長、企画部長、総務部長、健康福祉部長、環境部長、商工労働部長、観光部長、農政部長、林務部長、建設部長、企業局長、教育長

別表 2

| 部局名 | 委員職名 |
|----------|---------------------------------|
| 危機管理部 | 消防課長 |
| 企画部 | 企画課長 |
| 総務部 | 財政課長、税務課長、市町村課長、行政改革課長、地方分権推進室長 |
| 健康福祉部 | 健康福祉政策課長 |
| 環境部 | 環境政策課長 |
| 観光部 | 観光企画課長 |
| 農政部 | 農業政策課長 |
| 林務部 | 森林政策課長 |
| 建設部 | 建設政策課長 |
| 企業局 | 次長（総務担当） |
| 教育委員会事務局 | 教育総務課長 |

I 経済情勢

1 日本

月例経済報告〔平成 25 年 5 月 (H25. 5. 20 内閣府)〕

景気は、緩やかに持ち直している。

- ・ 輸出は、持ち直しの兆しがみられる。生産は、緩やかに持ち直している。
- ・ 企業収益は、大企業を中心に改善の動きがみられる。設備投資は、下げ止まりつつある。
- ・ 企業の業況判断は、改善の動きがみられる。
- ・ 雇用情勢は、依然として厳しさが残るものの、このところ改善の動きがみられる。
- ・ 個人消費は、持ち直している。
- ・ 物価の動向を総合してみると、緩やかなデフレ状況にあるものの、このところ一部に変化の兆しもみられる。

参考：四半期別実質GDP成長率 (H25. 6. 10 内閣府)

(単位：%)

| | H24. 4-6 月期 | 7-9 月期 | 10-12 月期 | H25. 1-3 月期 ※2 次速報値 |
|----------|-------------|--------|----------|------------------------|
| 季節調整済前期比 | ▲0.2 | ▲0.9 | 0.3 | 1.0 |
| 年率換算 | ▲0.6 | ▲3.6 | 1.2 | 4.1 |

2 長野県

長野県の金融経済動向 (H25. 6. 5 日本銀行松本支店)

長野県経済は、下げ止まっている。

最終需要の動向をみると、

- ・ 公共投資は低水準ながら、下げ止まっている。
- ・ 住宅投資は持ち直している。
- ・ 設備投資は堅調に推移している。
- ・ 個人消費は底堅く推移している。
- ・ 輸出は下げ止まっている。

以上のような最終需要のもとで、生産は下げ止まっている。このほか、雇用・所得では、改善の動きに停滞感がみられる。

参考：長野県鉱工業生産指数 (季節調整済指数)

H25. 3 月：2 か月連続の上昇

右記指数は、長野県鉱工業生産指数(長野県企画部)を基に、H20.9 月を 100 として、産業政策課で算出。

| | H24. 12 月 | H25. 1 月 | 2 月 | 3 月 |
|-----|-----------|----------|------|------|
| 長野県 | 81.3 | 77.8 | 85.7 | 88.8 |

II 雇用情勢〔平成 25 年 4 月分 (H25. 5. 31 長野労働局)〕

雇用情勢は、依然として厳しい状況にあり、持ち直しの動きに足踏みがみられる。

有効求人倍率

| | | |
|-----|--------|--------------------------|
| 長野県 | 0.83 倍 | 前月 0.82 倍と比べ 0.01 ポイント上昇 |
| 全国 | 0.89 倍 | 前月 0.86 倍と比べ 0.03 ポイント上昇 |

参考：株価・円相場

(単位：円)

| | H24. 11 月 ① | H25. 6. 10 ② | ②-① | H24. 11 月以降の 最高値・最安値 |
|-------------|-------------|--------------|----------|-------------------------|
| 日経平均株価 (終値) | 9,446.01 | 13,514.20 | 4,068.19 | 15,627.26 (5/22) |
| 1 米ドル | 80.89 | 98.38 | 17.49 | 102.78 (5/22) |
| 1 ユーロ | 103.79 | 129.96 | 26.17 | 132.94 (5/22) |

信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換について

1. しあわせ信州創造プランの3つの基本方針

方針1 「貢献」と「自立」の経済構造への転換

方針2 豊かさが実感できる暮らしの実現

方針3 「人」と「知」の基盤づくり

2. ～信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換～の内容

長野県の技術力や豊かな自然環境、多様な農林水産物などを活かし、独創的な研究開発や生産技術、6次産業化、さらには「おもてなし」の向上などによって商品やサービスなどの「質」を追求し、世界に評価され、貢献できる付加価値の高い産業づくりを進め、力強く安定した経済を目指す。

合わせて、自然エネルギーの活用や水・食料の確保などにより、地域の自立を支える。

3. 方針に基づく具体的な政策及び取組むプロジェクト

(1) 技術集積と起業家精神を基礎とした次世代産業の創出

次世代産業創出プロジェクト

アクション1 成長期待分野への展開支援

アクション2 戦略的企業誘致と創業促進

アクション3 産業人材の育成・確保強化

(2) 観光と農林業を基礎とした農山村産業クラスターの形成

農山村産業クラスター形成プロジェクト

アクション1 世界水準の山岳高原観光地づくり

アクション2 県民参加型観光地域づくり

アクション3 農林業の高付加価値化

(3) 地勢と知恵を基礎とした環境・エネルギー自立地域の創造

環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト

アクション1 省エネルギー化の促進

アクション2 自然エネルギーの普及拡大

アクション3 水資源の保全

アクション4 安定的な農業生産の確保

4. 次世代産業創出プロジェクトに関する最近の取組事例

(1) 水浄化研究拠点の設置決定

信州大学、東レ(株)、昭和電工(株)、長野県は、文部科学省の国際科学イノベーション拠点整備事業の採択を受け(補助額64億円)、平成25年度末までに信州大学工学部内に研究拠点を整備。

共同で炭素繊維カーボンナノチューブを使って効率的に水を浄化する新たな水処理膜の開発を実施。

(2) 信州地域技術メディカル展開センターの開所

信州大学は、経済産業省のイノベーション拠点立地支援事業(「技術の橋渡し拠点」整備事業)の採択を受け(補助額5.8億円)、医学部附属病院駐車場内に「信州地域技術メディカル展開センター」を整備。平成25年5月に開所し、信州大学と共同でメディカル関連の研究開発を行う企業向けレンタル研究室(延べ1,450m²)を提供。

これにより、長野県経営者協会、信州大学、長野県、八十二銀行、長野県テクノ財団が、平成23年度から実施している県内に国際競争力を有するメディカル関連産業の集積を促進するプロジェクトも加速される。

「長野県産業イノベーション推進本部」検討事項

| 分野 | 短期的取組 | 中長期的取組 |
|---------------------|---|--|
| Ⅰ 信州産業の 再生 | 1 規制改革 ・航空宇宙特区の申請（飯伊地域） ・外国人観光客へのホテル等での旅行商品サービス提供、通訳ガイドの充実等国際観光地域づくり提案（特区申請） ・県民・企業からの規制緩和提案募集 | |
| | 2 創業しやすい環境づくり ・起業支援型緊急雇用基金の活用 ・個人事業主後継者の公募マッチング | ・育成ファンドの創設 ・産業関係税制の見直し |
| | 3 ICT（情報通信技術）の活用 ・地域・遠隔地医療、検診への利用 | |
| | 4 戦略的な企業誘致 ・信大のナノテク技術活用等による研究開発型企業の誘致 | ・国際試験研究機関の誘致 |
| | 5 産業人材の育成 ・インターンシップの推進 ・農業における企業的経営者の育成（農業大学の機能強化） | ・デザイン系人材育成機関の誘致 ・遊休農地の有効活用 |
| | 6 経済構造転換の影響への対応 | |
| Ⅱ 次世代産業の 創出 | 1 健康・医療 ・しあわせ信州食品開発センターの整備 ・メディカルツアーの旅行商品開発 | ・機能性・高齢者向け食品の開発支援 ・介護支援機器等の開発支援 ・シニアケアコミュニティ構想 |
| | 2 環境・エネルギー ・信大のナノテク技術活用等による水質保全技術の開発支援 | ・地域におけるエネルギーの自立を目指すスマートグリッド（ビレッジ）構想 |
| | 3 次世代交通 ・航空宇宙特区の申請（飯伊地域）（再掲） | ・航空宇宙産業の育成集積支援 |
| | 4 6次産業化 ・事業化まで一貫した支援体制の整備 ・NAGANOワインブランド化の支援体制強化 | ・観光と農業の融合化 ・機能性、高齢者向け食品の開発 |
| | 5 観光、県産品振興 ・観光地域づくりマネジメント人材の育成 ・プロスポーツチームとの連携 ・首都圏での信州総合発信拠点設置 | |
| Ⅲ 長野県国際戦 略の拡充 | 1 農林産物の海外展開支援 ・野菜・果物等農産物の販路開拓 | |
| | 2 地場産業の海外展開支援 ・伝統工芸品、加工食品の販路開拓 | ・集中的展開地域の対象拡大 |
| | 3 交流の推進 ・国際観光地域づくり提案（特区申請）（再掲） ・外国人観光客への移動手段や案内表示の改善など旅行環境の整備 | ・経済交流協定の締結 ・信州まつもと空港の国際化 |

「長野県産業イノベーション推進本部」の検討事項について

関連するプロジェクト
 ・健康づくり・医療充実
 ・雇用・社会参加促進
 ・誇りある暮らし実現
 ・活動人口増加
 ・教育再生
 ・信州ブランド確立

信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換

目指す姿

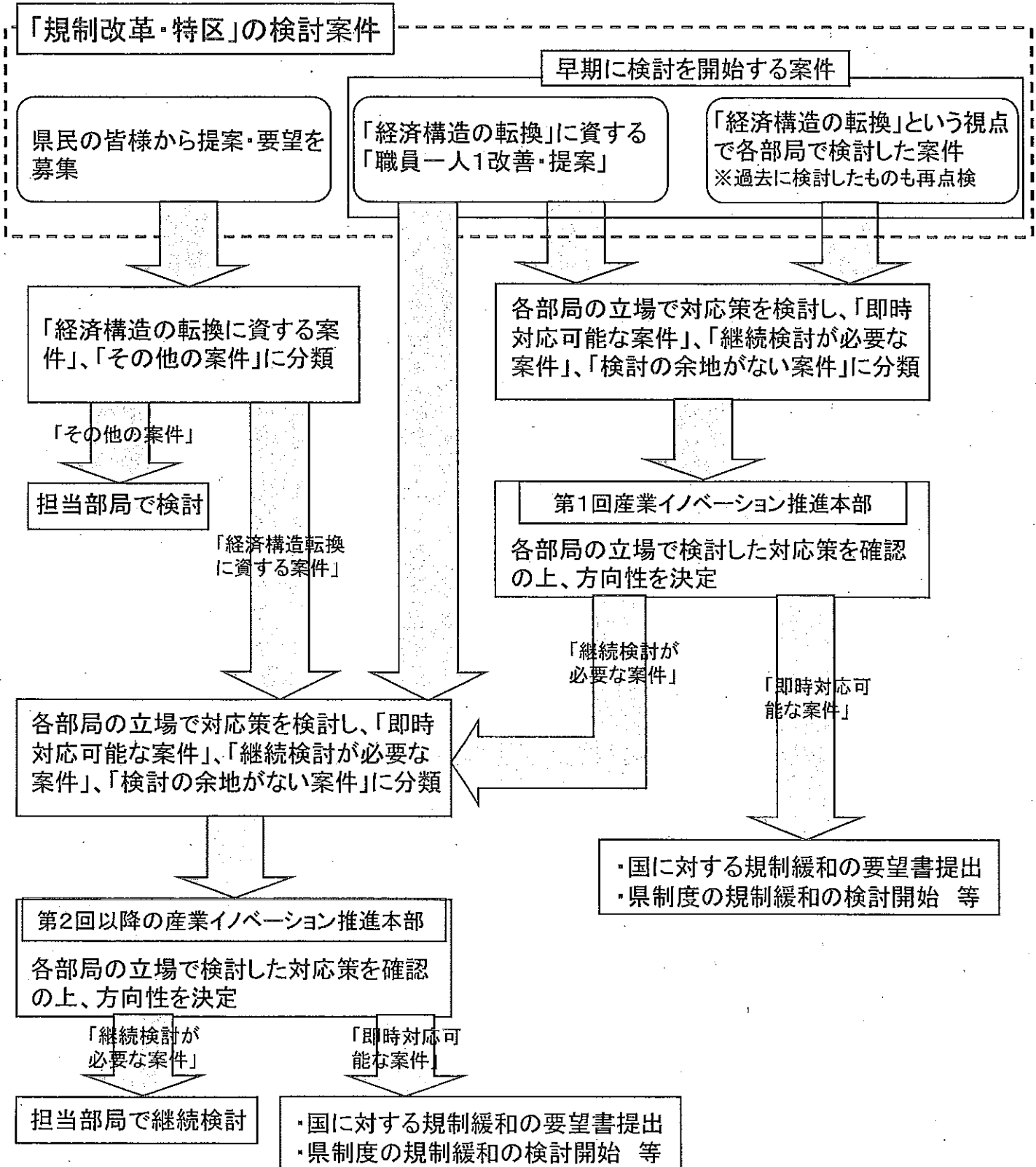
| 戦略的 | 今後の取組み | | 中長期的 |
|--|--|--|---|
| | 短期的 | 中長期的 | |
| しあわせ信州創造プランのプロジェクト及びアクション | <ul style="list-style-type: none"> 県立試験研究機関 次世代産業創出への産学官連携 企業へのICT活用・普及支援 メディカル機器開発支援（産業振興会・シニア育成拠点・展開センター） 健康寿命延伸都市・松本構想 しあわせ信州食品開発センター創設※ 県有施設のアグリシティ・マネジメント 北陸新幹線延伸や信州まっつもと空港活性化 飯田航空宇宙プロジェクト※ 県関係機関による技術開発、販路開拓支援 中小企業の振興に關する条例の制定※ ものづくりエレクトロニクスの創出 製造業の海外展開支援 製造業の海外展開支援 ものづくり産業応援助成金 創業応援税制 ながのの創業サポートオフィスの開設 各種創業セミナー等の開催 県立産業人材育成機関 県立四年制大学※ 工科短期大学校南信キャンパス※ 県立専門学校 緊急雇用基金（起業支援型） U・I・ターン促進 | <ul style="list-style-type: none"> 科学技術イノベーション【日本産業再興プラン】 世界遺産高水準のIT社会の実現【日本産業再興プラン】 国民の「健康寿命」の延伸【戦略市場創造プラン】 安全・便利で経済的な次世代インフラの構築【戦略市場創造プラン】 中小企業の革新【日本産業再興プラン】 海外市場獲得のための戦略的取組み【国際展開戦略】 立地競争力の更なる強化【日本産業再興プラン】 雇用制度改革・人材力の強化【日本産業再興プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> 地域・遠隔地医療、検診への利用 しあわせ信州食品開発センターの整備 メディカルツアラーの旅行商品開発 航空宇宙特産品の育成（飯伊地域） |
| 次世代産業創出 | <ul style="list-style-type: none"> 山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり 観光地づくりマネジメントの構築 スポートを核とした観光振興 「おいしい信州ふるさと」によるブランド戦略 6次産業化（飯伊）支援※ 長野県産ワインのブランド化 農業関係施設整備調査研究 地域資源調査施設開発センター創設※ しあわせ信州食品開発センター創設※ 伊那谷アグリイノベーションセンター構築※ 信州F・POWERプロジェクト※、様々な分野での木材利用推進 | <ul style="list-style-type: none"> 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・育成ファウンダムの創設 ・産学関係規制の見直し ・国際試験研究機関の誘致 |
| 戦略的企業誘致と創業促進 | <ul style="list-style-type: none"> 創業応援税制 ながのの創業サポートオフィスの開設 各種創業セミナー等の開催 県立産業人材育成機関 県立四年制大学※ 工科短期大学校南信キャンパス※ 県立専門学校 緊急雇用基金（起業支援型） U・I・ターン促進 | <ul style="list-style-type: none"> 立地競争力の更なる強化【日本産業再興プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの推進 |
| 産業人材の育成・確保強化 | <ul style="list-style-type: none"> 県立産業人材育成機関 県立四年制大学※ 工科短期大学校南信キャンパス※ 県立専門学校 緊急雇用基金（起業支援型） U・I・ターン促進 | <ul style="list-style-type: none"> 雇用制度改革・人材力の強化【日本産業再興プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン系人材育成機関の誘致 |
| 世界水準の山岳高原観光地づくり | <ul style="list-style-type: none"> 山岳高原を活かした世界水準の滞在型観光地づくり 観光地づくりマネジメントの構築 スポートを核とした観光振興 「おいしい信州ふるさと」によるブランド戦略 6次産業化（飯伊）支援※ 長野県産ワインのブランド化 農業関係施設整備調査研究 地域資源調査施設開発センター創設※ しあわせ信州食品開発センター創設※ 伊那谷アグリイノベーションセンター構築※ 信州F・POWERプロジェクト※、様々な分野での木材利用推進 | <ul style="list-style-type: none"> 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光と農業の融合化 |
| 県民参加型観光地づくり | <ul style="list-style-type: none"> 観光地づくりマネジメントの構築 スポートを核とした観光振興 「おいしい信州ふるさと」によるブランド戦略 6次産業化（飯伊）支援※ 長野県産ワインのブランド化 農業関係施設整備調査研究 地域資源調査施設開発センター創設※ しあわせ信州食品開発センター創設※ 伊那谷アグリイノベーションセンター構築※ 信州F・POWERプロジェクト※、様々な分野での木材利用推進 | <ul style="list-style-type: none"> 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光と農業の融合化 |
| 農林業の高付加価値化 | <ul style="list-style-type: none"> 6次産業化（飯伊）支援※ 長野県産ワインのブランド化 農業関係施設整備調査研究 地域資源調査施設開発センター創設※ しあわせ信州食品開発センター創設※ 伊那谷アグリイノベーションセンター構築※ 信州F・POWERプロジェクト※、様々な分野での木材利用推進 | <ul style="list-style-type: none"> 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・6次産業の事業化まで一貫した支援体制の整備 ・NAGANOワインブランド化の支援体制強化 |
| 省エネルギー化の促進・自然エネルギーの普及拡大 | <ul style="list-style-type: none"> 信州F・POWERプロジェクト※（再掲） メガソーラー、太陽光発電電圧振替※ ナノカーボン技術を利用した水浄化研究※ | <ul style="list-style-type: none"> クリーン・経済的なエネルギー供給の実現【戦略市場創造プラン】 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・信大のナノテク技術活用等による水質保全技術の開発支援 ・農業における企業約経営者の育成（農業大学校の機能強化） |
| 安定的な農業生産の確保 | <ul style="list-style-type: none"> 地域農業の構造再編※ | <ul style="list-style-type: none"> 世界を巻き付ける地域資源【戦略市場創造プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域における企業約経営者の育成（農業大学校の機能強化） |
| 規制緩和 | <ul style="list-style-type: none"> 規制改革、特区の垣根突破 | <ul style="list-style-type: none"> 緊急構造改革プログラム【日本産業再興プラン】 | <ul style="list-style-type: none"> ・航空宇宙特産品の申請（飯伊地域）（再掲） ・外国人観光客へのホテル等での旅行商品サービス提供、通関ガイドの充実等（随時申請） ・県民・企業からの規制緩和提案募集 ・野菜・果物等農産物の販路開拓 ・在籍工芸品、加工食品の販路開拓 ・国際観光地づくり提案（特区申請）（再掲） ・外国人観光客への移動手段や案内表示の改善など旅行環境の整備 |
| 国際戦略 | <ul style="list-style-type: none"> 国際戦略の策定 海外駐在員の配置 | <ul style="list-style-type: none"> 戦略的な通商関係の構築と経済連携の推進【国際展開戦略】 | <ul style="list-style-type: none"> ・策中的展開地域の対象拡大 ・経済交流協定の締結 ・信州まつもと空港の国際化 |
| 海外からのインターンシップ・県立四年制大学※・駐在員インターナショナルスクール※ | <ul style="list-style-type: none"> 海外からのインターンシップ 県立四年制大学※ 駐在員インターナショナルスクール※ | <ul style="list-style-type: none"> 内なるグローバル化の推進【国際展開戦略】 | |

経済構造転換に向けた「規制改革・特区」の当面の取組み

産業政策課

目的: 信州の強みに立脚した「貢献」と「自立」の経済構造への転換

取組内容: 1 国に対して「規制改革の要望」や「特区提案、申請」を実施
2 県としては「条例改正等による県制度の規制緩和」を実施





県民・企業の皆様

新しい時代のイノベーションを巻き起こすため、

国や県の規制見直しについて提案を募集します。

今年策定しました「長野県しあわせ信州創造プラン」では、本県経済の活性化に向けて、世界に貢献し、経済変動に強い自立した産業構造への転換を目指しています。

産業構造の転換には、県だけではなく県民・企業の皆様と一体となった、健康医療や環境エネルギー等の次世代産業の創出や、観光業や農林水産業等の高付加価値化への取組が欠かせません。

そこで、新しい時代のイノベーションを巻き起こすため、このような取組の妨げとなる国や県の規制の見直しについて、県民・企業の皆様から広く提案を募集します。

- 1 募集内容 産業構造の転換のための取組の妨げとなる国や県の規制の見直しについての提案
- 2 応募先 長野県産業イノベーション推進本部
事務局：長野県商工労働部産業政策課企画経理係
連絡先 026(235)7192
- 3 応募方法 下記の「特区や地域再生の制度に対するアイデア募集サイト」からメールや電子申請等により応募できます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/soumu/bunken/tokku/index.htm>

しあわせ信州創造プラン（長野県総合5か年計画）推進中

商工労働部産業政策課企画経理係
(課長)吉澤 猛 (担当)宮澤 勉、林 俊哉
電 話：026-235-7192 (直通)
026-232-0111 (代表) 内線 2917
F A X：026-235-7496
E-mail：sansei@pref.nagano.lg.jp

「長野県産業イノベーション推進本部」に係る当面のスケジュールについて

| 年 月 | 本部 | 県 | 国 |
|----------------|---|------------|----------------|
| 平成 25 年 6 月 | 7 日 本部設置、「規制改革・特区」の提案募集開始 | 6 月補正予算 | 5 日 成長戦略（素案）発表 |
| | 11 日 第 1 回本部会議 ・本部における検討事項等 | | 14 日 成長戦略発表 |
| 7 月 | 中旬 第 1 回連絡会議 ・第 2 回本部会議の協議事項等 | | |
| | 17 日 第 2 回本部会議 ・国の成長戦略に対する各部局の対応等 ・有識者：多摩川精機(株) 萩本氏 | | 下旬 TPP 交渉参加 |
| 8 月 | 中旬 第 2 回連絡会議 ・第 3 回本部会議の協議事項等 | | |
| | 下旬 第 3 回本部会議 ・「規制改革・特区」提案への対応等 ・有識者：(未定) | 反映 | 下旬 各省概算要求 |
| 9 月 | | 9 月補正予算 | |
| | 下旬 第 3 回連絡会議 ・第 4 回本部会議の協議事項等 | | |
| 10 月 | 上旬 第 4 回本部会議 ・今後の方向性、方針等 | 反映 | |
| | | H26 当初予算編成 | |
| 11 月 | | | 11 月補正予算 |